

他のオプション検査

心機能(BNP)検査

心臓から分泌されるホルモンで、心臓に負担がかかると増加します。簡単な血液検査で心臓に負担がかかっているかが分かります。症状がない段階でも心臓疾患の発見をすることがあります。

(心電図と合わせて検査することでより的確になります)
前年度正常範囲でも高めの値だった方は毎年受けてみましょう。

是非受けていただきたい方！

・動悸・息切れ・胸痛などの症状がある方

＜＜次のような方もぜひおすすめですよ！＞＞

・不整脈や心臓の異常

・高血圧症

・糖尿病

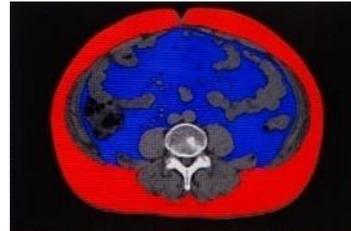
を指摘された方

内臓脂肪CT検査

肥満には、皮下脂肪型と内臓脂肪型があります。

内臓脂肪型はおもに腸の回りにある脂肪(左の写真では青色の部位)です。過剰に蓄積すると悪玉の生理活性物質を多く分泌して、高血圧症、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病を引き起こします。

お臍の高さでCTを撮影(放射線撮影)します。内臓脂肪量(青色の部位)が、100cm³以上あると過剰な蓄積とされます。



あなたの腹部CT画像(■皮下脂肪 ■内臓脂肪)

骨密度・体脂肪検査

骨密度と体脂肪測定がセットになったオプションです。

骨密度は、かかとの骨を超音波で調べます。

体脂肪は、体重に対する脂肪の割合を%で表します。

腹部超音波・眼底・眼圧検査 (追加ドック)

腹部超音波、眼底、眼圧検査がセットになったオプションです。腹部超音波検査は、肝臓・胆のう・腎臓・脾臓などを調べます。眼底で動脈硬化を調べます。眼圧は緑内障の発見に役立つ検査です。

脳梗塞リスク(A6C)検査

自覚症状がない小さな脳梗塞をかくれ脳梗塞といいます。この方は、脳卒中や認知症になりやすいと言われていきます。A6Cは、簡単な血液検査で、かくれ脳梗塞の可能性がわかります。

＜＜次のような方もぜひおすすめですよ！＞＞

・50歳以上の方

・脳の健康が少し気になる方

高価な脳ドックを受けるべきかどうかをこの検査で判断されるのに有用です。

肝炎ウイルス検査 HBs抗原・HCV抗体

B型肝炎、C型肝炎に感染していないかどうかを調べます。今までにこの検査を受けたことない方にお勧めです。

＜＜次のような方もぜひおすすめですよ！＞＞

・過去に輸血歴がある方

・肝機能異常を指摘された事があるが肝炎検査は受けていない方